



遺伝資源の保全・活用と DNA マーカー開発

生物資源科学部 生命環境学科 生命科学コース
教授 福永 健二（ふくなが けんじ）

連絡先 県立広島大学 庄原キャンパス 3204 号室
Tel 0824-74-1714 Fax
E-mail fukunaga@pu-hiroshima.ac.jp



専門分野： 植物遺伝育種学 遺伝学 進化生物学

キーワード： 育種 遺伝資源 遺伝学 ゲノム 雑穀類 DNA
マーカー

● ひろしまビジョンとの関わり

農林水産業の中山間地域の活性化のための植物遺伝資源活用や、新品種作成や品種識別（知財保護）のための DNA マーカー作出など、材料・技術提供可能です。環境分野における生物多様性保全などについても技術協力は可能。

● 研究概要 I

受験を検討している方々へ

作物の遺伝資源の多様性の保全やゲノム、DNA マーカーなどの研究をしています。多様な遺伝資源の保全や、さまざまな形質の多様性がどのような遺伝的なメカニズムで生じているのかなどが研究テーマです。圃場を使っての地道な集団の栽培・形質調査と先端的なゲノム科学を組み合わせた研究をしています。国際的にも研究成果を発表し続けています。実用的には、育種学の分野です。雑穀類を材料としており遺伝学を研究の基盤としています。これまでにも、専門をいかして種苗会社に技術職として就職した卒業生もいます。講義と研究室での研究活動で専門を掘り下げて学んでもらっています。

学生の皆さんには研究を通じて、専門的なことに加えて、科学リテラシーなど考え方、プレゼンテーションの仕方なども学んでもらっています。卒業生は上記のような専門技術職のみ

ならず公務員や一般企業など幅広い分野で活躍しています。

論文については

https://researchmap.jp/kfukunaga/publications/hed_papers をご参照ください。一部、日本語での解説があります。

● 研究概要 II

連携協力を検討している方々へ

種苗会社などへの DNA マーカーの開発についての技術協力は可能です。地域振興のための遺伝資源なども提供は一部可能です。